

京都文化交流 コンベンションビューロー通信

1²⁰²¹月号

KYOTO
TRADITION MEETS INNOVATION

CONTENTS



京都迎賓館新作ポスター



雪の京都迎賓館

- P1…新年のごあいさつ
- P2…「ウィズコロナ社会におけるMICE京都モデル（第1版）」の策定について
- P2…京の修学旅行 3密防止対策等支援事業
- P3…「京都コンGRES」いよいよ3月に開催
- P3…日本最大級の国際アートフェアが京都で開催されます！
- P3…ホテル宿泊状況（10月分）
- P4…「古典の日文化基金賞」を創設
- P4…「広く古典を一」文化庁長官から感謝状
- P4…「若い力を発信」若手芸術家の作品を展示

新年のごあいさつ



あけましておめでとうございます。

新たな年の初めを迎え、皆さまには健やかにお過ごしのこととお慶び申し上げます。昨年、新型コロナウイルス感染症という未曾有の危機に見舞われ、皆様におかれましては、日々そのご対応に尽力されてこられたことと存じます。

当法人におきましても、影響を最小限に抑えるべく、MICE開催における感染防止対策はもとより、ウィズコロナ社会における新しいスタイルを提案した「MICE京都モデル」の策定をはじめ、京都府・京都市・関係各機関等とも連携し、各種助成制度の充実など、精力的に取り組んできたところでございます。

また、昨年は彬子女王殿下を名誉総裁に推戴して、日本の古典文化の研究・普及・啓発活動に貢献した個人、法人、団体を顕彰し、古典の日の推進に寄与することを目的に「古典の日文化基金賞」を新たに創設いたしました。

古典というと、どうも堅苦しいイメージがありますが、過去の人々の優れた知恵であり、毎日の生活に溶け込んでいる、豊かな古典文化が日本全国に存在します。そうした先人たちが残した文化を掘り起こしていきたいと考えております。

今後とも、オール京都の強みを活かし、1200年の永きにわたり培われてきた京都の魅力に一層磨きをかけるべく、役員・職員一同全力で取り組んでまいります。

本年も変わらぬご支援・ご協力を賜りますようお願いし、新年のご挨拶とさせていただきます。

公益財団法人京都文化交流コンベンションビューロー

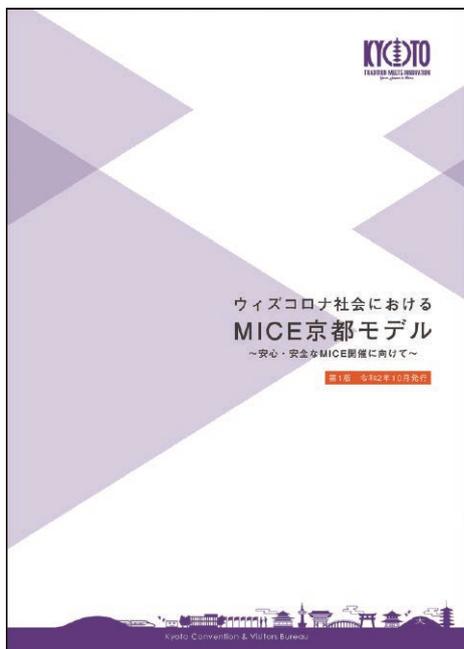
理事長 村田 純一

令和2年10月、コロナ禍にあっても安心安全かつ地域貢献に資するMICE誘致・開催を目指し、その指針となる「ウィズコロナ社会におけるMICE京都モデル（第1版）」を策定しました。

本モデルでは、MICE主催者・参加者の皆様に順守いただきたい内容を、京都訪問前からMICE開催後までの流れに沿って紹介しています。そしてMICE開催における、安心安全の徹底に加え、ユニークベニューや伝統工芸品、地域産品などの積極的な利活用や、環境保全に資する取組みの採用など、主催者・参加者の皆様による地域貢献効果が期待できるような新たな提案・事例を盛り込んだ、京都らしいMICE開催の在り方について提案しています。

本モデルは、8月26日（水）に開催された検討会議にご参加いただいた、25団体27名の出席者の皆様などから頂戴したご意見等を踏まえて策定したもので、その公表後、11月14日のNHKの報道番組「おはよう日本」やNHKワールド、京都新聞や日本経済新聞、MICE Japanなど、多くのメディアを通じてご紹介いただいております。

今後も、地域の事業者様と連携して京都の優良・先進事例を集め、様々なメディアやインターネット等を通じてご紹介していくとともに、MICE主催者や参加者に対して、本モデルの積極的な活用を働き掛けることで、市民の皆様やMICE関係者の安心安全を確保し、また、地域貢献度の高い、京都らしいMICEが開催されるよう努めてまいります。



MICE 京都モデル（第1版）表紙

「ウィズコロナ社会におけるMICE京都モデル」

第1版のダウンロードはこちらから

[URL] https://meetkyoto.jp/ja/letter/202010kyoto_mice_model/



検討会議の様子（国立京都国際会館にて）

新型コロナウイルス感染症の拡大により、全国から京都へ来られる修学旅行においても、感染対策を実施しなくてはならない状況となっています。

当ビューローでは、安心・安全な京都の修学旅行を楽しんでいただけるよう、京都府からの補助金を財源とした、「京の修学旅行 3密防止対策等支援事業」を創設しました。

この事業は、10月6日以降に出発する修学旅行を対象に、密集、密閉または密接な状態を避けた移動・滞在を確保する取

組みや、旅行中に生徒が新型コロナウイルス感染症陽性と判明した際に保護者等が送迎を行う交通費等の負担を軽減するもので、10月26日から受付を行い、予想を上回る400件を超える申請をいただきました。

今後とも、全国から京都へ多くの修学旅行に来ていただくことを通じ、京都文化のすばらしさを伝えるとともに、京都経済の発展に寄与してまいります。

第14回国連犯罪防止刑事司法会議（京都コンGRESS）が、いよいよ来る3月7日（日）から12日（金）にかけて国立京都国際会館にて開催されます。新型コロナウイルス感染症の急速な世界的拡大のため日程が約1年延期されましたが、オンラインも併用しつつ、海外からの関係級の参加も確保して実施される見込みです。

本番に向け、去る12月10日（木）には衆議院第一議員会館において「京都コンGRESS 2020を成功させる議員連盟」（上川陽子会長（現法務大臣）第



上川会長のあいさつ

2回総会が挙行されました。西脇知事及び門川市長等もオンラインやビデオメッセー



知事のビデオメッセージ



市長はオンラインで参加

ジで参加し、ウイズコロナ時代における安心・安全な会議の成功に向けて開催地として協調してサポートしていく旨を改めて表明しました。

当ビューローは京都実行委員会の事務局として政府実行委員会とともに、会議の機運醸成を図りつつ、会議期間中、国内外の参加者に対し、実地とオンラインの両方で、京都の魅力発信に努めてまいります。

日本最大級の国際アートフェアが京都で開催されます！

現代アートに特化したアートフェア、「アートコラボレーションキョウト（ACK）」が、2021年2月12日から14日まで、国立京都国際会館イベントホールなどを会場で開催されます。

新型コロナウイルス感染症の影響のため、海外からの来日が困難な中、国内外の53のギャラリーの相互協力によりブースでの作品展示を可能とするなど、従来のような作品売買を主とするアートフェアの枠組を超え、「コラボレーション」をテーマに企画・運営を行い、現代美術家が活躍しやすい環境の整備を推進し、京都を現代アートの制作・発表・販売の世界的拠点とすることを目指します。

新型コロナウイルス感染予防・拡散防止のため、会場への入場は、オンラインによる日時指定、定員制の完全事前予約制です。

当ビューローは、ACKの成功に向け、実行委員会の一員としてACK開催に携わっています。



ACKロゴマーク

ホテル宿泊状況（10月分）
2月以来初めて4割超（客室稼働率）

京都市内65ホテルにおける客室稼働率は、前月（33.0%）よりも8.0ポイント高い41.0%となり、本年4月に新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う緊急事態宣言が発令されて以後、初めて4割を上回りました。6ヶ月連続で数値が回復しています。

また、2020年10月の日本人延べ宿泊客数は、前年同月比2.2%増となり、2019年9月以来、13ヶ月ぶりに前年同月を上回りました。新型コロナウイルス感染症の拡大以降、最大となる伸率を記録しました。

一方、外国人延べ宿泊客数は、同99.8%減の722人ととどまっています。JNTOの発表によりますと、10月の訪日外客数（実人数）は同98.9%減の27,400人となり、実数としては7ヶ月ぶりに2万人を超えたものの、13ヶ月連続で前年同月を下回っています。



文化発信 「古典の日文化基金賞」を創設

2008年11月1日、京都で開催された源氏物語千年記念式典において、平成の天皇・皇后両陛下のご臨席の下「古典の日」が宣言され、2012年には「古典の日に関する法律」が制定されました。

11月1日が「古典の日」として制定されたことを記念し、彬子女王殿下を名誉総裁に推戴して、日本の古典文化の研究・普及・啓発活動に貢献した個人、法人、

団体を顕彰することを通して、古典の日の推進に寄与することを目的に、9月3日、「古典の日文化基金賞」を創設しました。

『源氏物語』や『枕草子』だけが古典ではありません。北海道には「ユーカラ」があり、沖縄には「組踊」があるように、地域の風土と歴史に根差した芸能、文学、工芸、祭事等、多彩で豊かな古典文化が存在します。それは時と所を超えて未

来への尽くせぬ知恵の源泉ともいえます。

「古典の日文化基金賞」は古典の概念を「我が国において創造され、また継承された古来の文化的所産」とし、生活文化の分野まで授賞対象を幅広くとらえ、「文学・思想」、「伝統芸能・音楽」、「美術・生活文化」の3つの分野において研究・普及・啓発活動に取り組む個人、法人、団体を顕彰します。

令和3年9月3日、第1回「古典の日文化基金賞」授賞式を開催予定で、現在、自薦・他薦の候補を受け付けています。

※詳細は公式サイトよりご覧ください。



文化基金賞のマーク「雲唐草（くもからくさ）」



「冷泉家」での創設記者会見



古典の日文化基金賞



文化発信 「広く古典を一」文化庁長官から感謝状

「古典の日推進委員会」の10年間の活動に対して、11月1日に開催した「古典の日フォーラム2020」において、文化庁宮田亮平長官から古典の日推進委員会村田純一会長が感謝状をいただきました。受賞を励みに、今後とも古典文化の興隆活用に向けて邁進してまいります。



宮田長官から感謝状を授与される村田会長

文化発信 「若い力を発信」若手芸術家の作品を展示

当事務所の正面入口に、「京都伝統工芸大学校（南丹市園部町）」の卒業生の作品を展示しています。現在展示している作品で4作品目となりますが、どの作品も細工の細やかさや仕上げの丁寧さ、その美しさがビューローを訪れるお客様の目を楽しませてくれます。



現在展示中の「本象嵌山女魚図銀香炉」
作：藤川耕生（金属工芸科卒）

新規賛助会員のご紹介（受付順）2020年11月末受付分まで

ビーンズDMC合同会社
TEL：075-253-1001 <http://www.inaka-experiences.com/>

ジャパンドリームツアー株式会社
TEL：03-6435-9341 <http://japandreamtour.com>